

INFORMATION & OTHERS

レースの楽しみ方は人それぞれ自分だけのヒーローを探そう!

スモークの中からライダーが登場するIAクラスの選手紹介。その後横一列のスタートから全開のエンジン音とともに1コーナーに大空に舞い上がるジャンプ。その瞬間コースサイドのお客さんは、間違いなくモトクロスならではの迫力に圧倒されると思います。

様々なモータースポーツ競技の中で横一線のス

見たらIA1にもIA2にも赤いゼッケンが混じってますよね。これは前年度トップ10のライダーだけが付けることを許されるプレミアムカラー。ゼッケンの数字は去年のランキング順なので、赤は強い、数字の若いライダーは速いと覚えてください。

IB OPENには赤いゼッケンがないIAクラスには01~010を付けるライダーがい

元全日本チャンピオン 富田俊樹が教える オフヴィイはココを見る!
みなさんこんにちは。IA2&IA1チャンピオンを経て、今はヤマハの開発アドバイザーを務めている富田俊樹です。シーズン中は、確実に防衛するためにポイントのことなど色々考えざるを得ないと思います。毎回新たな見せ場が色々あるこのコース。最後まで何が起きるかわかりません。逆にランキング2位以下は、それと個人的には、ネイションチャンピオンは、その分高水準のレースを取り組まなければならないと思います。自分も日本代表として参戦した時ぞうて、ぜひ注目してください。Instagramのアカウントは @tosniki_3171 です。登録お願いします!!

タートはモトクロスだけとは言われてす。1コーナーを真っ先に立ち上がることをホールショットと言うんですが、それは針の穴を通すくらい狭き門だから。

スタートでトップに立てばレースを有利に組み立てられます。それだけに1周目の混戦バトルは熾烈です。でも、トップを走っているのがどのライダーで、お目当ての選手はどこにいるのか、実況放送が伝えているのはどのバトルのことなのか、それがわかるようになるまでは結構大変。だから最初は、ゼッケン1を付けたチャンピオンはどこを走っているか探そうことから始めてみてください。

そのゼッケンですが、白地がIA1、黒字がIA2、青がIB... なんですが、レディースも白地だし、よく

実績が証明するかわす性能の大切さ。Arai Racing Specialties. V-CROSS WHITE. https://www.arai.co.jp/

IRIDING SPOT PERFORMANCE PRODUCTS. モータースポーツからツーリングまでバイクライフをサポートする。(有)ライディングスポット 横浜市戸塚区上倉田1767 Tel.045-862-4878

Technix Only the Best. Bridgestone. www.technix.jp

字やルーキーたちが前の方を走っていたら、そのライダーは相当頑張ってるって思ってください。

レース中の途中経過は、予選、決勝を通じ、お持ちのスマートフォンで公式サービスに接続すれば全体の順位やタイムをリアルタイムで見ることが出来ます。アドレスはこの新聞の1番下にQRコードが置いてあります。携帯スマホで写れば公式アカウントにアクセスできるはずですよ。

声援がレースを盛り上げる声を出して応援しよう

日本モトクロス界のレジェンドで今年6月にお亡くなりになった東福寺保雄氏を記念して行われる今大会。会場内には東福寺さんの偉業を伝える展示ブースが用意されます。土曜日のお昼休みには、東福寺さんのチームメイトやライバルとして戦ったチャンピオンたちのトークショーも企画されています。ぜひ参加してモトクロス黄金期の話を聞いてください。

せっかくの機会、チームパドックやメーカーのサービスブースにも出かけてみてください。転倒などアクシデントが多い競技なので、ライダーは安全への配慮も怠りません。興味のある方は、モトクロスウェアの中に着けている器具なども出店ブースやレーシングサービスブースを訪ねてぜひご覧ください。

メーカーのパドックはもちろん、タイヤメーカーやサスペンションのサービスなども自由に見学できます。スタッフさんに声をかけて商品の説明を聞いてもらうなんていうのも全然アリです。ビッグチームだとボスターや応援のフラッグがテイクアウト出来るようになっているハズだし、IAライダーの多くがミニゼッケンステッカーを持っているので、一緒に来た子供さんには特に、何人分ゲットできるか「ステッカーくださいーい!!」とパドックにライダーを尋ねて回ったら楽しそう。更に今大会では、電動キックバイクの体験走行が企画されています。申し込みは先着順とのこと。お子さんにライダー体験をさせる絶好のチャンス。この機会にぜひ!!

レース中はコースを移動しながら最適な観戦ポイントを探すもよし。別料金がかかる場合もありますが、メーカーや地元チームが用意したコースサイド観覧席に陣取るのもあり。会場内には誰しもがモトクロス大好きな仲間たち。分からない事があたら気軽に声を掛け合って、大会を丸ごと楽しんでください。

そしてそして日曜日には、10月3~5日にアメリカで開催された

モトクロス・オブ・ネイションズ(MXoN)代表メンバーの報告会や本場アメリカで日本人初となるタイトルを獲得し、ネイションズでの大活躍で今や世界のスーパースターとなった下田丈選手サイン会も予定されています。下田選手サイン会は整理券の配布が行われる予定なので、会場に着いたらD.I.Dとホンダブースをまずチェック。全日本を盛り上げたいという気持ちから超多忙なスケジュールの中駆けつけてくれる下田選手。もし会場内で見かけたら「来年も頑張ってください!!」と声をかけてください。

シーズンオフもLINEでお届けMXの表も裏もレポートします。

全日本モトクロスの現地情報を中心に画像やインサイドレポートをお手元のメディアに配信する速報サービス「HYPER MIXING」は今年もLINE公式アカウントを使って配信しています。料金は基本タダ(笑)。次回最終戦の現地レポートはもちろん、全日本からMXoNまでライブ感たっぷりに配信。みなさんぜひ、右上のQRコードからお気軽に登録してください。



編集後記

今年も行って来ましたMXoN!!場所はアメリカ、インディアナ州クローフォードズのIron Horse Raceway。予約したホテルと会場の間に1時間の時差があった。初日コースに着いては「????ってなったのは内緒です(笑)」。それにしても下田丈選手の人気が凄かった。ネイションズ開催期間中は地元の街が世界中から集まったモトクロスファンで一杯になるんですが、日本人を見かけると皆さん「JO」とか「シモダー」って声をかけてくるんです。正しくスーパースター。本当に世界中のMXファンから愛されてるんですよ。

そんな下田選手の大活躍もあって日本代表チームは9年振りに予選通過を果たし国別総合11位に躍進。日本のモトクロス界にとっては悲願でもあり大きな一歩。でもまだまだ全体の底上げが必要です。そのためにはファンの皆さんの応援が不可欠。来年のMXoNはフランスのエルネが舞台。今から来年に向かって盛り上げていきましょう。ちなみに全日本最終戦は宮城県のスモーツランドSUGOで行われます。世界チャンピオンが来てくれます。こちらもどうぞお見逃しなく!!

MXING & MC Square 木田 淑



PREVIEW-Off Road Village

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2025 第6戦 21Group カップ 東福寺保雄記念大会は、10月18~19日に埼玉県川越市のオフロードヴィレッジで開催される。6月に逝去された日本モトクロス界のレジェンド東福寺保雄氏の名を冠したシーズンクライマックスの重要な一戦。トリプルヒート制で行われるIAクラスのスプリントバトルがどんなドラマを生むか。タイトル決定に向かって表彰台の頂点に立つのは果たして誰か、手に汗握る激戦に注目して欲しい。

パーフェクトVで完全復活をアピール 圧倒的な強さで連覇を目指すジェイ

'21年のIA2クラスを皮切りに'22~'23年はIA1クラスと3シーズン連続で全日本の頂点に輝いたジェイ・ウィルソン(#1/ヤマハ)。その強さは今年も健在で、開幕から5ヒート+3戦連続総合優勝をマークするなど日本人選手を圧倒。続く第4戦中国大会こそ事前テストの怪我で精彩を欠いたが、前回近畿大会でもパーフェクト勝利を達成し夏のインテルバルでの完全復活をアピールした。4連覇を目指すジェイのパフォーマンスと誰がジェイの快進撃に待ったをかけるか、それが国内最高峰IA1クラス最大の見どころとなっている。

そんな中、打倒ジェイの急先鋒となっていたのが地元埼玉の横山遥希(#2/ホンダ)だが、横山は練習中の怪我のため第5戦以降の欠場を報告。代わってポイントランキング日本人トップに浮上ったのが大倉由揮(#4/ホンダ)だ。

もちろん打倒ジェイを目標に掲げるライダーは他にもいる。第4戦中国大会で大倉と共に今季初優勝をマークした大城魁之輔(#8/ヤマハ)。スポット参戦ながら地元でこのコースを誰より得意とする星野優位(#14/ヤマハ)。カワサキのエース能塚智寛(#5)が前回近畿大会の怪我で欠場となったのは

残念だが、内田篤基(#10/カワサキ)もトップ争いを繰り広げる力を持ったライダーだ。更に大塚豪太(#6/ホンダ)や安原志(#7/ホンダ)、地元のベテラン小方誠(#9/ホンダ)に加えIA2クラスからステップアップして現在ランキング6番手に付ける浅井亮太(#38/ヤマハ)や西條悠人(#37/カワサキ)にもぜひ注目して欲しい。

新チャンピオン中島に挑む 田中、鴨田、吉田、そして横澤

伸び盛りの若手とベテランライダーが激突するIA2クラスは、昨シーズン横澤拓夢(#2/ホンダ)との大接戦を制して栄冠を手にした地元の中島漱也(#1/ヤマハ)が更なる進化を見せ続ける。開幕戦にスポット参戦したヨーロッパの強豪ブライアン・シュウ(#53/ガスガス)と激しいバトルを繰り広げた中島は、前々回中国、前回近畿大会でもブライアンと真っ向勝負を繰り広げ、第2~5戦で総合優勝をマーク。国別対抗戦ネイションズ参戦を経て更なる飛躍を目指す中島が、ゼッケン1に相応しい走りライバルを迎え撃つ。また第3戦関東大会でIA初優勝をマークした田中淳也(#4/ヤマハ)や前回近畿大会で初優勝を飾ったクラス最年少の吉田琉雲(#14/ホンダ)。ランキング3番

白熱のバトルで盛り上がりよう! 1.トップライダー&地元選手をチェック! 2.お気に入りのライダーを一人見つける!! 3.モトクロスだけの横一線スタートに全集中!!! 4.頑張る選手を全身全力で応援しよう!!!!

手に浮上ってきた地元の鴨田翔(#6/カワサキ)、同じく地元の佐野雄太(#11/カワサキ)、柳瀬大河(#5/ホンダ)や怪我から復帰した川上真花(#3/ヤマハ)、大久保梨子(#12/KTM)、穂苅愛香(#8/ヤマハ)、楠本菜月(#5/ホンダ)、松木妙子(#10/カワサキ)らが川井の連覇に待ったをかけるのか、赤松樹愛(#7/ホンダ)やベレララ瞳(#11/ガスガス)ら若手の台頭にも期待が寄せられる。

次世代を担う若手の登竜門IB OPENは今回土日に分けて1ヒートずつ決勝が行われる。また土曜日に行われるキッズやチャイルドクラス、ファンバイクのレースにも地元ライダーが大勢エントリーしている。プログラムでゼッケンと名前を確認しながら地元ライダーには特にコースサイドから熱い声援を送って欲しい。

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2025スケジュール
第1戦 HSR九州大会 4月13日 熊本県/HSR九州
第2戦 SUGO大会 4月26~27日 宮城県/スポーツランドSUGO
第3戦 関東大会 5月17~18日 埼玉県/オフロードヴィレッジ
第4戦 中国大会 6月14~15日 広島県/世羅グリーンパーク弘楽園
第5戦 近畿大会 9月20~21日 奈良県/名阪スポーツランド
第6戦 関東大会 10月18~19日 埼玉県/オフロードヴィレッジ
第7戦 MFJ-GP 11月1~2日 宮城県/スポーツランドSUGO

D.I.D 全日本モトクロス選手権 第6戦 関東大会 開催おめでとうございます。

SUZUKI YAMAHA Revs Your Heart

左のQRコードは、ライブタイムリザルトとライブ動画配信へのリンクです。また右のQRコードにアクセスすると、タ今大会のイムスケジュール、予選結果(決勝スターティンググリッド)、リアルタイムリザルト(決勝結果)の他、メーカー、主要チームの公式レポートや参加ライダーのSNSなど全日本モトクロス選手権シリーズに関する様々な情報にアクセスできるようになります。ぜひブックマークして活用ください。